氷の野外美術館

■今年の《千歳・支笏湖氷濤まつり》は、感染症対策を 徹底しながら、例年とは異なる《新しいスタイル》で実 施しました。製作メンバーや関係者の皆さんと「どんな ことができるのか」と議論に議論を重ね、《氷の野外美術 館》として開催することに決まりました。花火などのイ ベントは中止となりましたが、氷像の見せ方を変えたり、 高い氷像を増やしたりするなどの新たな挑戦で、お客様 から感動の声をいただき、氷像の新たな可能性を感じる ことができました。今後は、今年の経験を活かし、更に 進化させていきたいと思います。(令和3年2月7日撮影)

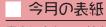
支笏湖まつり実行委員会 製作管理部 部長 こばやし のりゆき



S C E N E R Y O F M O M E N T

カメラが光を捉えるほん の魅力が、残したくなる 風景が、そこにある。

《瞬きの点景。》の写真を募集中 詳しくは市ホームページを参照



青空に向かって枝を広げる 《キタコブシ》。枝には膨ら みはじめたつぼみが見られ、 春の訪れを感じます。4月 から新しい総合計画がはじ まります。 《空のまち ちと せ》に、どのような花が咲 くのか楽しみですね。